

## ☆4月から、短時間労働者への社会保険の適用が広がります

平成28年10月から、週30時間働く方に加え、従業員501人以上の会社で週20時間以上働く短時間労働者にも、厚生年金保険・健康保険の加入対象が広がっています。

平成29年4月からは、従業員500人以下の企業で働く短時間労働者も、労使が合意すれば厚生年金保険・健康保険への加入ができるようになります。

Q：社会保険の加入対象となる短時間労働者とは？

A：勤務時間・日数が通常の社員の4分の3未満で、以下要件に全て該当する方です。

- ① 週の所定労働時間が20時間以上であること
- ② 賃金の月額が88,000円以上であること
- ③ 雇用期間の見込みが1年以上であること
- ④ 学生でないこと
- ⑤ 従業員が常時501人以上※の企業に勤めていること

※ 平成29年4月からは、上記⑤に該当しない企業であっても、労使の合意があれば社会保険の加入対象である短時間労働者となります。

※ 従業員数は、すでに社会保険に加入している正社員などの数で数えます。

※ 労働時間には、残業時間は含めません。

※ 賃金は、賞与・残業代・通勤手当などは含めません。

Q：「労使の合意に基づく手続き」はどうしたら？

A：同意を得たことを証明する書類※を添付して、「任意特定適用事業所該当・不該当申出書」を提出します。

※ 同意を証明する書類・・・

i 従業員の過半数で組織する労働組合の合意

労働組合がないときは、

ii 従業員の過半数を代表する者の合意、もしくは

iii 従業員の二分之一以上の合意

合わせて、短時間労働者の「資格取得届」を提出します。

## ☆協会けんぽ 平成29年度の健康保険・介護保険料率

全国健康保険協会の健康保険料率・介護保険料率が変更になります。

健康保険料率（東京都）：9.91%      介護保険料率：1.65%

※変更後の健康保険料率と介護保険料率は、一般の被保険者は3月分（4月納付分）から適用となります。

（不明な点などがあれば、弊協会担当者にお問い合わせください）

労働保険・社会保険の手続、給与計算の代行、労務コンサルのご相談はお気軽にご連絡ください！

労働保険事務組合 東洋労働保険協会

TEL：03-3221-2444

社会保険労務士事務所 トーヨーレバ - コンサルタント

<http://www.toyoweb.com/index.html>